

機械工学科 3 年の野間静輝君が米子税務署長賞を受賞(平成 27 年 11 月 17 日)

国税庁が全国の高校生を対象に募集した平成 27 年度「税に関する高校生の作文」で、機械工学科 3 年の野間静輝君の作文「税に命を助けられて気づいたこと」が米子税務署長賞を受賞しました。作文には、心臓のペースメーカーの手術を受けた祖母の医療費が税金で賄われたことに接し、税が助け合いの気持ちを形として実現できる 1 つの道だと感じた内容が書かれています。

受賞した野間静輝君は、「私は将来技術者として介護ロボットを作る仕事に携わりたいと思っていますが、今回の「税金で賄ってもらえた」という経験は私にとって貴重なものでした。新しく作ろうとするものは多くの場合コストが高く普及するまでが大変ですが、作文内であったような税金の援助をしていただけるように、良い性能のものを作ることでより多くの人の助けとなることができるよう励んでいきたいと思っています。」と話しました。

米子高専機械工学科 HP <http://www.yonago-k.ac.jp/kikai/>

米子高専 HP <http://www.yonago-k.ac.jp/>



野間静輝君



表彰状



表彰状授与式の様子 (米子高専校長室：神門米子税務署長より賞状授与)